

みさと議会だより

No.154 2026年9月1日発行
令和8年6月定例会

今号の表紙

7月25日(土)、駒衣地区で「伊勢音頭と屋台囃子」(県の指定無形民俗文化財)が行われ、伊勢参拝に赴いた村人が旅先で習得した踊りと忠臣蔵からの演目が披露されました。

7月26日(日)、広木地区で古くから伝わる「屋台囃子」(町の有形文化財)が行われ、宿場町で栄えた鎌倉街道をお囃子に合わせて練り歩きました。

おしらせ

傍聴のご案内

美里 MS ミムリン

次の定例会(本会議)は

8月31日(月)9:00開会

一般質問は9月17日(木)の予定です。

編集後記

今月は、11年ぶりにシルバーウィークがやってきます。昔はこんな大型連休なかったよねという方もいます。制度変更によって平成21年から生まれることがある貴重な連休です。皆様にとって大切な時間になることをお祈りしています。

議会だよりがフルカラーになり、2回目の発行となりました。出来るだけ写真を活用した編集となるよう委員会で話し合い、掲載方法も変化をきています。今号の情報で美里町を少しでも感じていただければ幸いです。これからも親しまれる議会だよりとなるよう努めてまいりますので、皆様からのご意見ご要望よろしくをお願いします。

最後に、9月議会がスタートしています。いつでも誰でもご記帳いただければ傍聴できますので、今の美里町に会いにきてください。議員一同お待ち申し上げております。

議会だより編集委員会
委員長 大島 輝雄

町民の声

今回は下児玉にお住まいで箏の奏者として活動されている原田さんにお話を伺いました。

箏との出会いはいつですか？



母は日本文化を大切にする人で、幼い頃より、箏、茶道、華道、着付けなどが身近にありました。物心がついた時には箏の手ほどきを受けていました。

箏の魅力を一言で言うと？



‘音色’日本の伝統的な美しさを体現しつつ、現代音楽やポップスとも調和する無限の可能性を秘めた楽器です。

ご主人もベース（コントラバス）を演奏されているということですが、演奏活動についてお聞かせください



「箏と洋楽器の演奏」としてピアノ、クラリネットなども加えイベント、学校、病院などで演奏させていただいています。美里町文化協会主催の文化祭には毎年参加しています。また、箏普及の為、美里中学校、松久小学校、大沢小学校にて箏体験学習教室を開催しました。

座右の銘、桜梅桃李について



桜、梅、桃、李（すもも）それぞれが独自の美しい花を咲かせるように、人も「他人と比べず、自分らしい個性や使命を大切に輝かせるべき」という意味です。私自身「放課後等デイサービス」にて児童指導員として児童福祉に携わる中で、個々の特性を磨き輝けることの大切さを感じています。また、日常生活、演奏においても大切にしている言葉です。

美里町への思いを教えてください



私自身、生まれ育ち、現在も生活している愛着のある「美里町」！文化芸能の大切さを感じ「みさとことの会」として20年以上美里町文化協会に所属しています。現在、文化協会顧問をさせていただき、これからも美里町の文化発展の一助になりたいと思っています。



Profile プロフィール

氏 名：原田 淳子
家族構成：夫・子供2人・義母
職 業：箏曲教室講師・児童指導員
座右の銘：桜梅桃李（おうばいとうり）

編集者：フジタ ルイジ



発行：埼玉県美里町議会 編集：美里町議会だより編集委員会
〒367-0194 埼玉県児玉郡美里町大字木部323番地1
TEL 0495-76-5136 FAX 0495-76-0909
メールアドレス gikai@town.saitama-misato.lg.jp